

2025年1月31日

当センターでご家族が病理解剖を受けられた方へ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みになり、ご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の家族の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから対象患者さんの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】1978年4月～2013年3月の間に、当センターにおいて肺動脈性肺高血圧症で亡くなられ、心臓の病理解剖を受けられた方

【研究課題名】肺動脈性肺高血圧患者の右室線維化に関する解析

【研究責任者】国立循環器病研究センター 小児循環器内科 医長 岩朝 徹

【研究の目的】肺動脈性肺高血圧症で右心室の線維化や病理像の特徴が、右心室の機能や心不全の状態、生命予後にどのように影響しているかを調べるため

【利用する診療情報】

年齢（発症年齢、死亡年齢）、性別、診断、症状、心電図、胸部レントゲン、心臓カテーター検査結果、トレッドミル運動耐容能検査・血液検査（BNP値）、6分間歩行試験結果、心臓MRI検査値、治療薬の種類と量、治療経過、病理解剖での心臓の病理組織画像

【生体試料・情報の管理責任者】国立循環器病研究センター 理事長

【研究期間】研究許可日より2028年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 小児循環器内科 担当医師 岩朝 徹
電話 06-6170-1070(代表)